



奈川の人口	
令和5年1月1日現在	
総世帯数	295世帯
総人口	597人
男	285人
女	312人

発行 奈川公民館
 発行者 忠地 愛男
 編集者 公民館報編集委員会
 印刷 (株)プラルト

祝 ハタチの記念式典

令和5年1月8日
 平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの20歳 奈川地区対象者5名



奥原愛希さん



勝山真帆さん



大久保祥太郎さん

新成人の皆さんに抱負を伺いました

松澤 鈴菜
 元気に健康に過ごせる様に頑張ります

古畑 陽
 慣れない土地、慣れない環境、ここで乗り越える佳境、新成人、僕は未だに未成人人

勝山 真帆
 謙虚な姿勢で何事にも前向きに取り組みます

奥原 愛希
 社会人一年目として頑張りたいと思います

大久保 祥太郎
 大人の一員として、責任感を持ちたい

松本城の講座と見学

現在、松本市では市民と行政による世界遺産登録に向けた取り組みを進めています。その一環で今回、奈川公民館・文化振興課・国宝松本城を世界遺産

に「推進実行委員会」の主催で松本城の講座を十一月に二回にわたり開催しました。

一回目は、文化財課の職員から松本城の成立ちから現在に至るまでの歴史を説明していただき、松本城は城主が次々に交代したこと、明治時代、解

体の危機に直面したお城を市川量造、小林有也が救ったこと、明治昭和の大修理を経て現在まで松本城が残っていることなど説明いただき参加者は熱心に聞き入っていました。

二回目は、実際に松本城を見学し、天守内から鉄砲や弓を放つための狭間（さま）や月見櫓（つきみやぐら）などを見学しました。

参加者からは「職員の説明を聞きながら見学するとお城の様々なことがわかって良かった」などの感想がありました。

後、殺陣の体験をさせてもらった子どもたちからは「あんなに難しい動きを、速くダイナミックにできるのは凄いと

世代間交流

十二月十日、毎年恒例の世代間交流が行われました。高齢者クラブの方々から締め縄づくりを教えていただいたり、女性部の方々からは餅つきの準備をしていただき、子どもたちはみんな笑顔で参加していました。

また、アトラクションとして「殺陣ちいむバチボコ」さんをお招きし、殺陣演舞「龍翔鳳舞」の観覧をして、その

に難しい動きを、速くダイナミックにできるのは凄いと「思った」という感想が聞かれました。最後は子どもたちにサンタクロースからプレゼントが手渡され、楽しいひと時を過ごすことができました。

この交流を通して高齢者の方からは「子どもは奈川の宝だから、この事業は続けていきたい」との声も聞かれ、実



カホン演奏講座

十一月から十二月の水曜日、奈川中学校の小町谷教頭先生を講師にお招きし、公民館主催のカホン演奏講座が文化センター夢の森にて開催されました。

音楽を楽しむという教えの下、基本の三パターンに加えそれぞれの自由なリズムがのると会場全体が一体となり、迫力のある音色が響きわたっていました。

カホンを通して音楽の力を再確認できた素敵な講座でした。



野麦路

高校時代に交通事故で足を痛め、その後の後遺症で長年苦痛を感じて生活してききました。

年々痛みが強くなってきていますが、どうせもう治らないものと諦めていた所、あることがきっかけでマッサージをしようことになりました。

他人にはほとんど見せることがなかった足ですの、何十年ぶりのマッサージに不安半分、期待半分でしたが、その晩は触られて痛いどころか、浮腫みもとれてスッキリと眠ることができました。以来、月に二度程施術してもらっています。

根本的に治ることはありませんが、精神面でとてもゆったりとした気持ちになれたことと、少しずつですが浮腫みもとれてきているので、このまま続けたいと思っています。

まさに、私にとって救世主が現れたと感じているこの頃です。

(編集委員)